



「働く」ということ

「働く」＝ハタ(周りの人)をラク(楽)にする



保育園での職場体験

10月6日(水)、7日(木)の2日間、市内の商店をはじめ消防署や市民病院、保育所など33の事業所のご協力で、2年生108名の生徒が「職場体験学習」を実施しました。この職場体験学習はキャリア教育の一環として、多くの人と触れ合うことにより働くことの苦勞や喜びを感じ、



スーパーでの職場体験

職業の社会的な意義や役割について考え、マナーや規律の大切さを知ることとを大きな目的としました。そして、生徒たちはこの2日間を通して、実に多くのことを体験し学ぶことができました。今月の23日(火)は『勤労感謝の日』です。勤労感謝の日は、勤勞を尊び、お米などの生産を祝い、国民がたがいに感謝しあうという精神の

と1948年に制定されました。もともとの起源は戦前の新嘗祭(にいなめさい)であり、稲の収穫を感謝する儀式でした。収穫の喜びと同時に、生産に携わった人々の苦勞や努力こそ尊いものであるから、働く人々への感謝と元気で働けることの喜びを併せて祝う日になったのです。

私たちが安心して不自由なく生活できるのは、社会全体で多くの人が働いて、生活に必要なものを生産しているからです。



ケーキ屋での職場体験

「働く」の言葉をきっかけに、家事の分担や責任、働くことについて家庭で話し合ってみてください。働く(労働)というものを身近なものとしてとらえ、まずは家族、そして学校、地域へと視野を広げてい

そこで、今一度この機会に、「働く」ことについて考えてみたいと思います。『ハタの人をラクにする』から「働く」。例えば家の中には、「家事の分担」という立派な仕事があります。買い物や風呂掃除や洗濯、食事つくりなど数え切れないほどの沢山の仕事があります。各家庭でそれぞれ状況が違いますが、家事の分担はある意味、家庭の一員としての義務と言えるでしょう。そして、お互いに感謝の言葉をかけ合うことで自然に感謝の気持ちが湧いてくる気がします。「働く」の言葉をきっかけに、家事の分担や責任、働くことについて家庭で話し合ってみてください。働く(労働)というものを身近なものとしてとらえ、まずは家族、そして学校、地域へと視野を広げてい

全国2位 円盤投 本多真菜さん(3年生)

10月23日(土)横浜の日産スタジアムで行われた第41回ジュニアオリンピック陸上競技大会に本校3年生の本多真菜さんが出場しました。種目はABC(中1~中3)女子共通円盤投で、全国の強者相手に第2位という素晴らしい成績を収めました。当日は、自分の記録を更新する活躍で、5投目に34m99という記録を残し全国2位に輝きました。



消防署での職場体験

き、ハタ(周り)の人のために労を惜しまない生徒になってほしいと願います。後になりませんが、「職場体験学習」に際しましては、本校の2年生を気持ちよく受け入れてくださいました各事業所の皆様方には、大変感謝いたしております。事前学習を繰り返し行い当日を迎えましたが、それぞれの体験場

所では色々ご迷惑をおかけしたことと思います。反省点は次年度へ生かす所存です。年度で、次年度以降も引き続き、職場体験学習にご協力くださいます。よう、お願い申しあげます。本当にありがとうございました。

各種コンクールで活躍しました

*愛鳥週間ポスター 佳作
 廣井 友美さん(1年)、尾上伊津季くん(1年)
 *下村脩グランプリ2010 優秀賞
 赤坂 春花さん(1年)、藤原 颯太くん(1年)
 田中 佑季さん(2年)、赤坂 祐二くん(3年)
 *福知山市学校(園)美術展 優秀賞
 荻野美沙都さん(3年)
 *第26回国民文化祭・福知山市オリジナルポスター 題字コンクール
 廣井 友美さん(1年)
 各種コンクールでの受賞おめでとうございます。これからは自分の持っている才能をどんどん発揮してもらいたいものです。

各学年で人権学習を行いました。5組について



講演で弾き語りをする小西さん

人権学習・人権講演会を開催 小西達也さん 「心が教えてくれること」歌と語りのひととき

は、「社会の不合理なことに気づきなくしていくための手立てを考えさせる学習」、他の学年については「同和問題学習」をそれぞれの学年で内容を変えて学習しました。人権学習を通して「(差別や不合理を)学び、気づき、許さない」生徒を育てたいと考えています。そして、人権学習の締

めくりとして全校で小西達也さんの「心が教えてくれること」歌と語りのひとときという講演を聴きました。講演では、ギターの弾き語りや思いを聴かせていただきました。講演の時間中しつとりと心が和む、そんな講演会でした。

*生徒の感想

1年 山本 真依さん

小西さんの歌詞にじんときたし、私は人の心は見えるという話と自分の体温がくっついて言葉が温かいという話が心に残りました。私は今日の講演を聴いて人を大切にしようと思いました。

2年 森田ひなのさん

私は障害がある方は不自由なものなのだと思ってきました。しかし、小西さんは不自由なのではなく不便だと言っておられました。不便というのは私も常を感じていることだし、障害があるからと言って生活に困難なわけではないんだと思います。

た。私もこれからも元氣よく頑張って生きていこうと思います。

3年 長瀬友美さん

すごく感動しました。誕生日って、確かに人の命を祝うものなのだと納得しました。いつも友達に「おめでとう！」って言っているけど、何がめでたいのか考えさせられました。人が人のためにつくったもの(点字ブロックなど)を人によって使えなくしているってことも残念に思いました。(講演では)人の気持ちをしっかりと考えることができて、さらに心が温かい人間になりたいと思いました。

*保護者の方の感想

・心が見える。心の温暖化に努めよう。心に留めて勤めます。温かい歌声と人柄のあふれる曲に感動しました。近頃心淋しい世の中に変わってきている様で、無残なニュースを見るにつけ、悲しい思いでしたが、小西さんの心を受け取り子どもたちと共に心がけていきたいと思います。

*保護者の皆様にはより詳しい行事予定をお子様を通じ別紙にてお知らせします。

11月の主な行事予定

2	火	文化祭前日準備	22	月	三者懇談会
3	水	第58回文化祭(9:15~)多くの方のご来校をお待ちしています。	23	火	勤労感謝の日
4	木	振替休業日	24	水	テスト前補充学習(～30日)
5	金	文化祭総括(1校時)	28	木	成和コミセン祭(生徒作品出品)
7	日	PTAインディアカ大会	29	金	学年集金日
11	木	あいさつデー、市学校音楽祭(中学校の部)	【12月予定】 1日～3日: 期末テスト 13日: 研究発表会 22日: 生徒会選挙 24日: 2学期終業式 (行事予定では、生徒会選挙を17日としていましたが、変更いたしますのでよろしくお願いいたします。) *11月中に保護者アンケートを採らせていただきます。お忙しい中ではございますがご協力お願いいたします。		
15	月	PTA登校指導、三者懇談会			
16	火	三者懇談会、英語スピーチコンテスト			
17	水	三者懇談会			
19	金	三者懇談会			